

# 安心して働ける・学べる安全な環境作り デートDV防止研修会開催報告

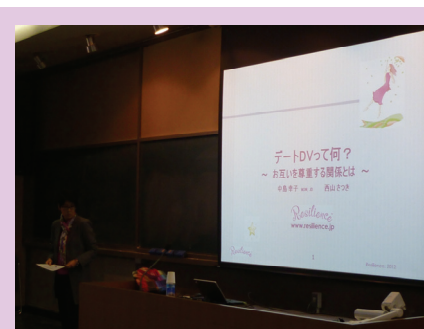
## 「デートDVって何?～お互いを尊重する関係とは～」

講師:NPO法人レジリエンス代表 中島 幸子 氏

日時:平成24年11月1日(木)14:10～16:10、16:10～18:00 会場:教育学部棟621教室、8号館812教室

参加人数:合計105名

11月11日、中島幸子氏を招いて、デートDV防止研修会「デートDVって何?～お互いを尊重する関係とは～」が開催されました。タイトルのお通り、デートDVの実態を知らない聴講者が多く、どこにでもありそうな恋人同士の会話を題材とした具体的な例を挙げての説明に、聴講者は身近で起こり得る問題として感じるきっかけになりました。「相手への尊重を忘れない気持ちがないと、DVは防ぐことができない」とい



具体的な事例を挙げての講義

う中島氏の言葉に、改めて相手に対する配慮について考えさせられました。DVやデートDVのような支配的な暴力は、夫婦間やカップル間だけに起こる問題ではなく、全ての人間関係に存在します。そして暴力は、その時だけでなく生涯にわたって大きな影響を及ぼす可能性があるというお話に、アンケートの回答結果からも「意見の差があったときもお互い尊重し合うことを考えたい」「デートDVは身体的に傷つける暴力だけではなく、言葉や態度で精神的に追い詰めることも暴力になることがわかった」と、今回の講座で相手を尊重する大切さを改めて学びました。

中島氏が主催している「NPO法人レジリエンス」では、今回のような出張講座をはじめ、こころのケア講座の「ファシリテーター養成講座」も企画しています。本講座終了後は教員と将来教員を目指す学生を対象にした相談対応のためのスーパーバイズが開催されました。性虐待に関する専門の研修会や、虐待の可能性がある子どもに気付くコツ、その対応、相談を受けたときの対応等をレクチャーしてくださいました。また、ご自身の仕事への取組みについてもお話しくださり、学生にとって力強いエールとなりました。



講師はNPO法人レジリエンス代表  
中島 幸子氏



教室を移動してのレクチャー



学生からの質問に丁寧に答えてくださる中島氏

### 【アンケートより】

●デートDVについて自分は関係ないと思っていたが、身近なこととしてとらえるようになった。●日頃考えないことについて考えたと思う。●デートDVの被害を受けたときは、自分で抱え込まず、周りに相談しようと思う。●相手との付き合い方について改めて考える機会となった。自分を守るのは自分。もっと自分を大切にしようと思う。●パートナーができれば参考にしたい。●自分の身近にあることにとっても驚いた。●暴力は行ったあとに一時的ではなく長期間心に残り続けることが印象深かった。●具体的な事例がたくさんありとてもわかりやすかった。トラウマの構造、脳との関係がとても興味深かった。●幸せは人任せにできないと思った。●いじめもDVも人が人を傷つけるということが共通しているということが印象に残った。●もし被害を受けている人が周りに居たら、話を聞いて専門家に紹介する等協力をしたいと思う。